

2024年3月期 第1四半期 決算補足説明資料

2023年7月28日

栄研化学株式会社
(証券コード: 4549)



■ 2024年3月期第1四半期 連結業績

(百万円)

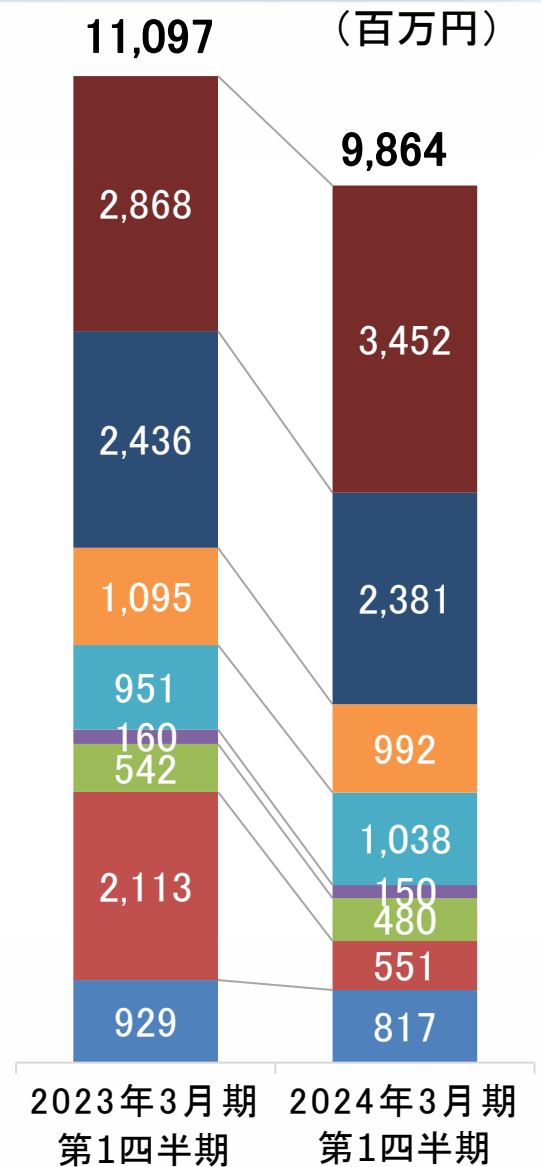
2024年3月期 第1四半期				
	実績	構成比	対前年同期増減	
売上高	9,864	100.0%	△ 1,232	88.9%
(うち海外向け売上高)	2,523	25.6%	277	112.3%
売上総利益	4,183	42.4%	△ 1,366	75.4%
販売費及び一般管理費	3,130	31.7%	379	113.8%
営業利益	1,052	10.7%	△ 1,746	37.6%
経常利益	1,087	11.0%	△ 1,756	38.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	770	7.8%	△ 1,399	35.5%

- 売上高は、主力製品である便潜血検査用試薬は順調に推移するも、新型コロナウイルスの感染症法上の分類移行により遺伝子検査需要が限定的となり関連試薬が大きく減少
- 利益面は、高利益品目である新型コロナウイルス検出試薬の売上減少およびLAMP法の特許料収入の減少により減益



■セグメント別売上高

	(百万円)		
	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	前期比
便潜血検査用試薬	2,868	3,452	120.4%
免疫血清検査用試薬 (便潜血検査用試薬除く)	2,436	2,381	97.7%
尿検査用試薬	1,095	992	90.6%
微生物検査用試薬	951	1,038	109.2%
生化学検査用試薬	160	150	93.8%
器具・食品環境関連培地	542	480	88.6%
遺伝子関連(装置含む)	2,113	551	26.1%
医療機器関連(遺伝子以外)・ その他	929	817	87.9%
合計	11,097	9,864	88.9%

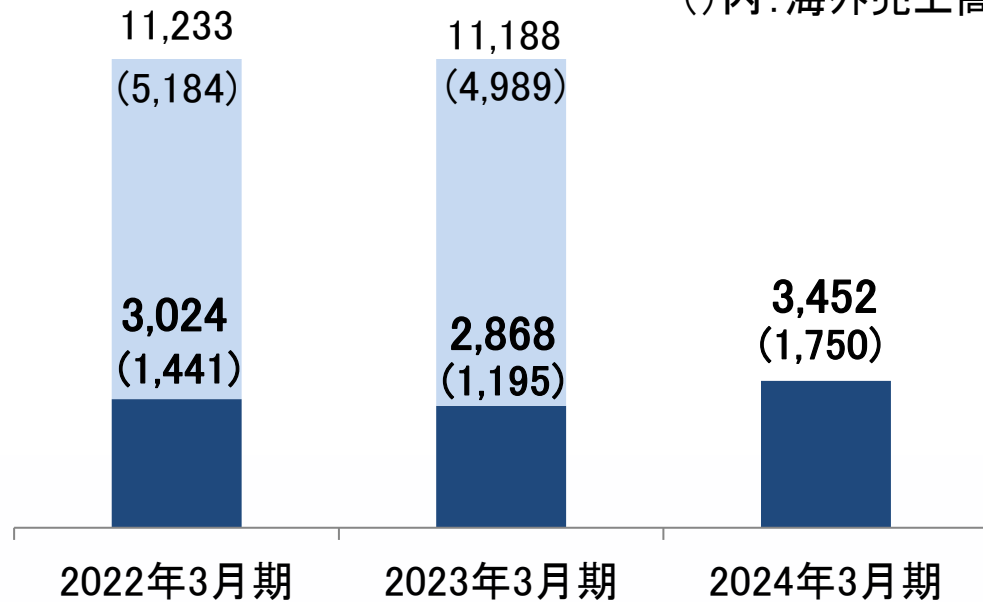


■セグメント別売上高 — 便潜血検査用試薬

- 国内検診市場は回復し増収
- 海外主要各国に於けるスクリーニングプログラムが順調に推移し、増収

便潜血検査用試薬

■ 第1四半期累計 ■ 通 期 (百万円)
()内: 海外売上高



大腸がんのスクリーニング検査(一次検査)に使用される検査用試薬
国内トップシェア※

※富士経済

グローバルでの FIT※市場拡大の構造的要因

- コロナにより非接触検査のFIT普及加速
- 内視鏡医不足に伴う検査キャパシティ不足
➡ 内視鏡トリアージとしてのFIT活用
- FITの費用対効果の高さへの評価
(各国ガイドライン収載、論文掲載)
➡ 化学法から免疫法への切り替え加速
➡ 受診開始年齢の引き下げ(米・英など)
- 新興国における検診(健診)の普及

※FIT: 免疫法便潜血検査



EIKEN CHEMICAL CO., LTD.

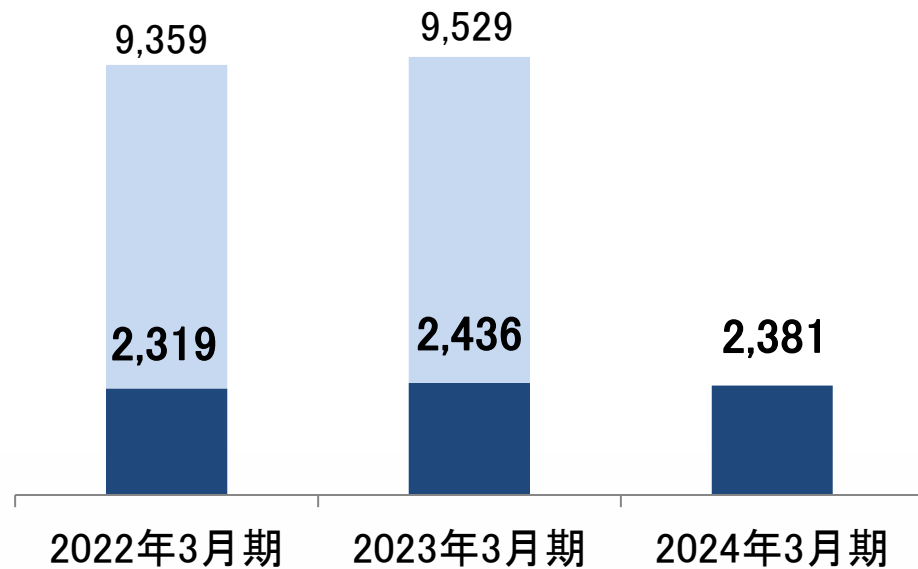
■セグメント別売上高 — 免疫血清検査用試薬・尿検査用試薬

免疫血清検査用試薬



- 外来検査数は回復傾向
- 新型コロナの抗原、抗体検査数が減少

■ 第1四半期累計 ■ 通期 (百万円)



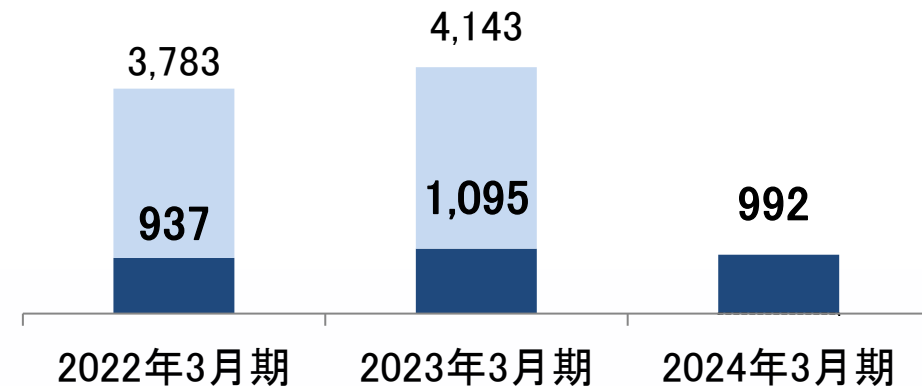
感染症やホルモンの測定、胃がんリスク層別化検査などに使用する各種検査用試薬

尿検査用試薬



- 外来検査数は回復傾向
- 検診市場は回復
- 受発注のタイミングにより減少

■ 第1四半期累計 ■ 通期 (百万円)



多項目の検査を行うことができる尿検査用試験紙など各種検査用試薬 国内トップシェア※

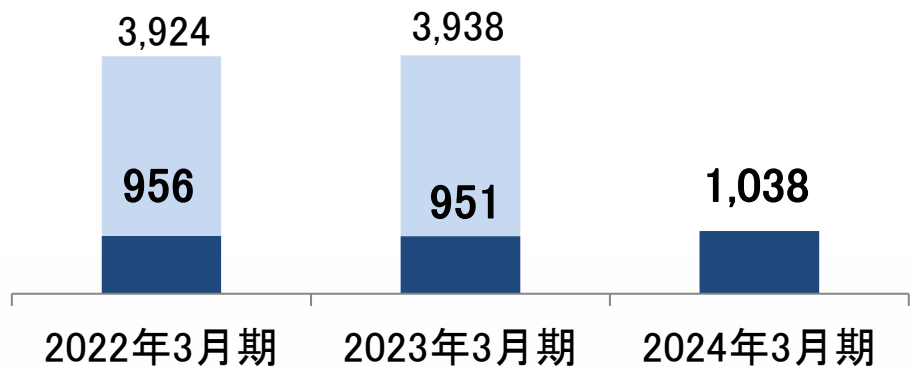
■セグメント別売上高 — 微生物検査用試薬・遺伝子関連(装置含む)

微生物検査用試薬



- 新型コロナ以外の感染症増加により、迅速診断キット・感受性検査が回復

■ 第1四半期累計 ■ 通 期 (百万円)



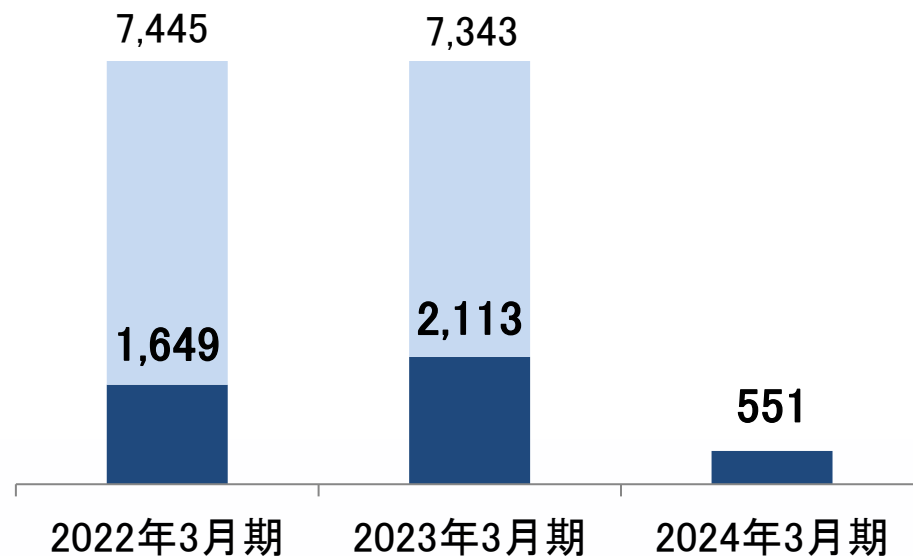
培地、迅速検査用試薬など微生物感染症の診断・治療に有用な各種検査用試薬

遺伝子関連(装置含む)



- 新型コロナ検査数の減少
- 特許料収入：108百万円
(前年同期実績：974百万円)

■ 第1四半期累計 ■ 通 期 (百万円)



LAMP法を用いた、幅広い分野に展開する遺伝検査関連製品



■ 海外向け売上高

【欧州】

- ▶ イングランド・フランス・ドイツ・イタリア・スペインでのスクリーニングプログラムが順調に推移しFIT※¹試薬増収
- ▶ フィンランドの地域スクリーニング獲得
- ▶ 開発途上国向けのLAMP試薬が増収※²

【北米】

- ▶ FIT試薬の需要は回復
- ▶ 郵送検診・内視鏡トリアージ等による市場拡大要因もあり増収

【アジア・オセアニア・その他】

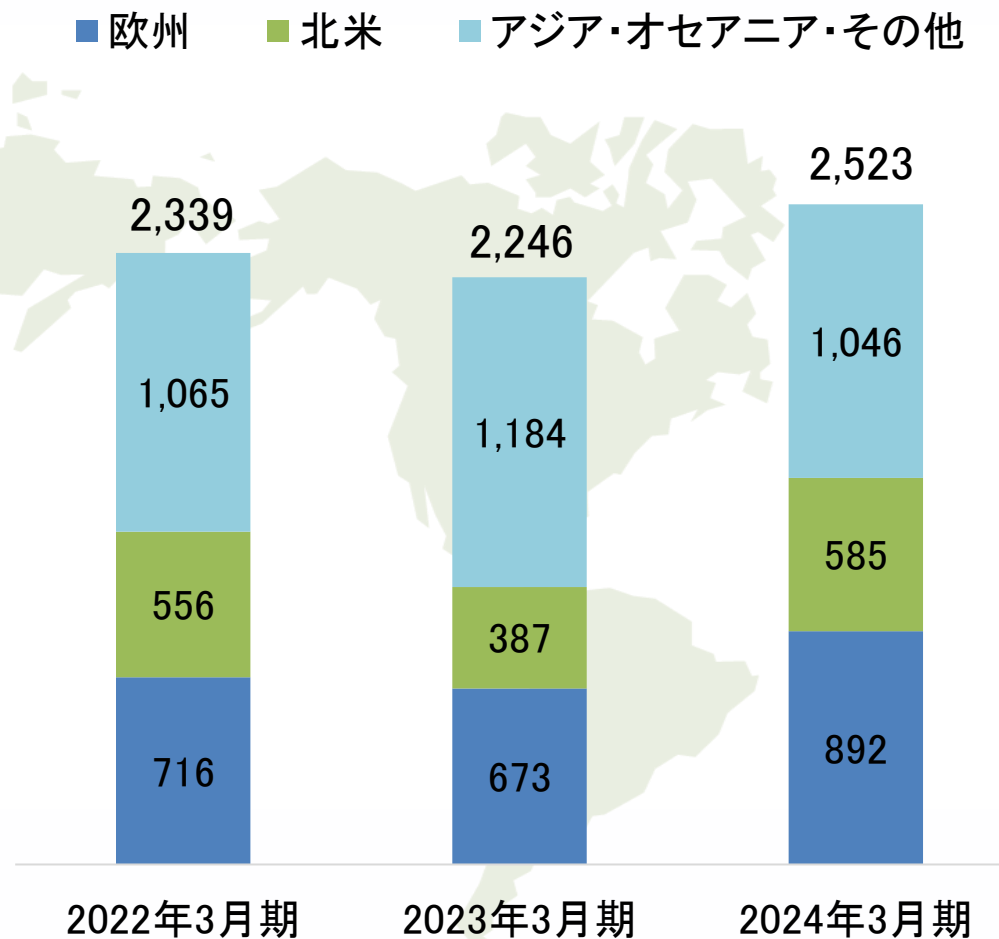
- ▶ FIT試薬は韓国・台湾で順調に推移し増収
- ▶ 尿検査関連製品の販売が受発注のタイミングにより減少※³

※¹ FIT: 免疫法便潜血検査

※² 開発途上国向けLAMP製品の売上は欧州(代理店)に含む

※³ 海外向け尿検査用試薬(シスメックス(株)との提携)の売上はすべてアジア地域に含む

(百万円)



2024年3月期 連結業績予想

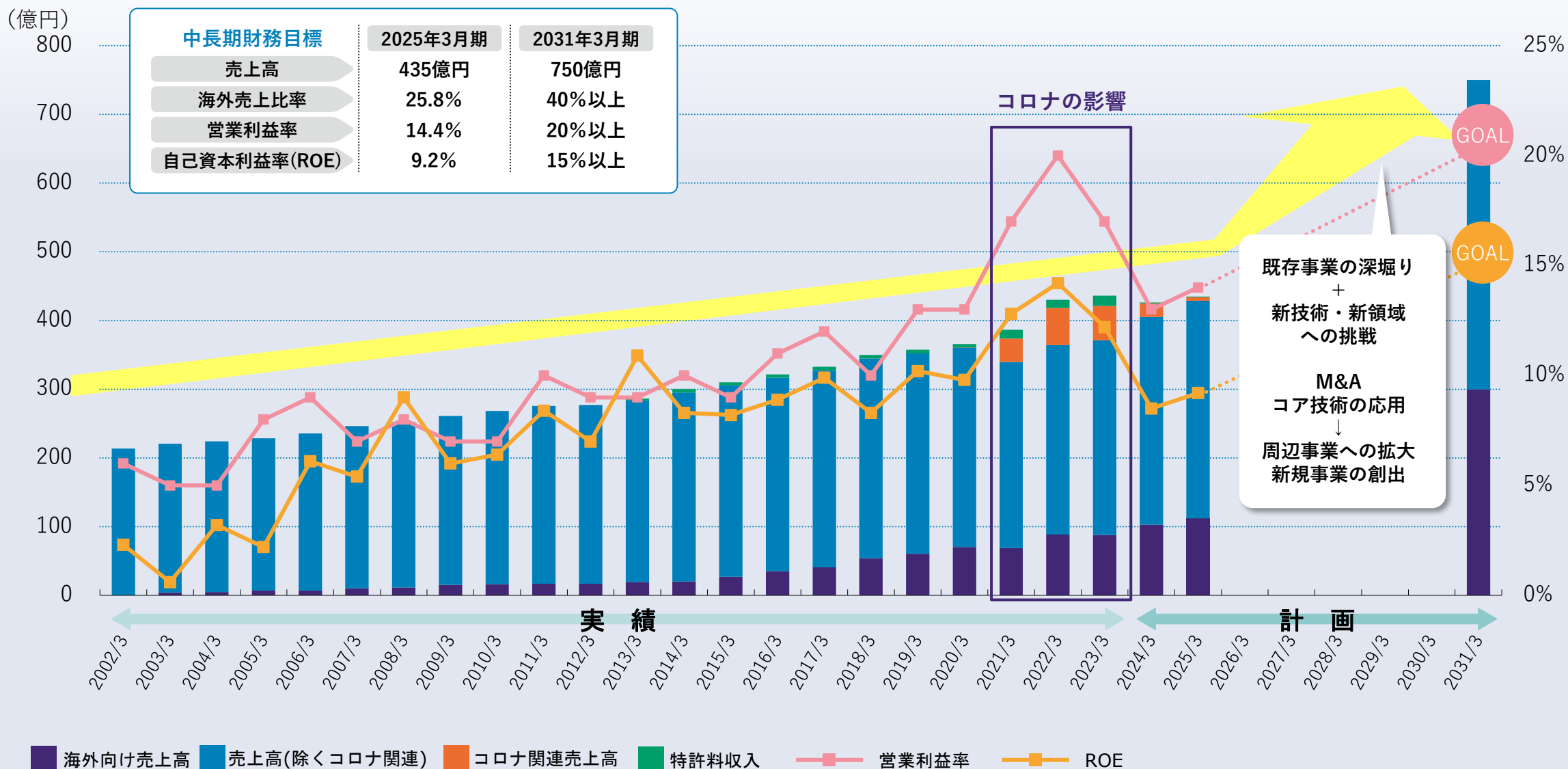
通期業績予想の前提

- ・FIT関連製品を中心とした海外向け売上の増加
- ・新型コロナ関連製品の売上減少およびLAMP法の主要国特許満了に伴う特許料収入減少
- ・成長に向けた投資の増加 ・プロダクトミックスの変化 ・資源高などによるコストの増加

(百万円)			
2024年3月期 通期連結業績予想			
	金額	構成比	対前期比(%)
売上高	42,000	100.0%	97.1%
（うち海外向け売上高）	10,270	24.5%	116.7%
売上総利益	18,750	44.6%	91.4%
販売費及び一般管理費	13,370	31.8%	102.5%
営業利益	5,380	12.8%	72.1%
経常利益	5,400	12.9%	71.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,250	10.1%	74.1%

(百万円)	
上期業績予想	
金額	1Q進捗率
21,000	47.0%
5,147	49.0%
9,420	44.4%
6,490	48.2%
2,930	35.9%
2,940	37.0%
2,250	34.3%

2030年のありたい姿に向かって持続的かつ揺るぎない成長を目指す



Saving Your Health

世界的な臨床検査薬企業として、人々の健康を守り続ける

本資料は、金融商品取引上のディスクロージャー資料ではなく、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。

本資料は、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。

当社は、本資料の利用により生じたいかなる損害に対しても、一切責任を負いかねます。

